

軟包装印刷、ラミネート加工産業のパラダイムシフト(1)

昨年5月に開催された国際印刷機材展(ドイツ、デュッセルドルフ)で展示実演された革命的な軟包装用オフセット印刷機の概要が日本印刷学界秋季セミナーで発表された。

これは、現行の有機溶剤使用の印刷、ラミネート加工から有機溶剤無使用の印刷、ラミネート加工へ、COMEXI社軟包装用印刷用EB オフセットCI8及びノンソルラミネーターによるCO2削減について、およびこの設備採用によるブランドオーナー、コンバーターの享受するメリットについて浅野目社長が講演したもの(2012年10月9日)
この設備は、概略次の特徴を有し、ブランドオーナー、コンバーター両社にとって大変魅力あるものである。

- 製版から印刷まで、30分、午前入稿、当日夕発送可
 - オフセットなので、ファッション雑誌と同様の印刷仕上がり
 - 電気使用量が 現行のグラビヤの2分の1、製版代は数分の1
 - 印刷後洗浄不要、翌日再使用、(EBインキ)
 - 特色不要、 残インキの問題解決
- 講演内容： パッケージの未来(新潮流を読む)

パラダイムシフト

その時代や分野において、当然のことと考えられていた認識や、社会全体の価値観などがかうめいてきに、もしくは劇的に変化することを意味する

軟包装印刷のパラダイムシフト

(Paradime shift – flexible packaging)

軟包装用オフセット印刷機のブランドオーナー向けオープンハウスの開催

COMEXI held Open House for OFFSET CI8, inviting world Leading Brand Owners.

COMEXI社は去る1月24、25日業界初の軟包装用オフセット印刷機 CI8のブランドオーナー向けのオープンハウスを催した。これは、DRUPAでの展示、実演(5月)第一回のブランドオーナー向けのオープンハウス(11月)に続く第2回のもので、参加者は、ヨーロッパ、米国の

著名なブランドオーナーで約60社。

参加者からは、

- CO2削減に大変効果的、(EBインキ使用)
 - 製版から印刷まで30分は、画期的、イベント、新製品、季節ものによい
 - 電気総量が現行の50%、製版コストが数分の1は、小ロット、多品種ものによい。
 - 仕上がりがよい、オフセットなので、ファッション雑誌と同等の仕上がりがいい！
- 等がこの革命的な方式への絶賛の声。が多数きかれた。 今後は取引のあるコンバーターに採用のための研究をするよう話を始めるとの具体的なコメントが多数きかれた。

COMEX I オープンハウス